

憲法9条桂川の会 ニュース

=憲法9条は世界の宝=

NO.30. 2018. 6月号

発行・桂川9条の会
事務局連絡

原口 (925-9085)

生かそう憲法 守ろう9条 5.3 憲法集会 in 円山音楽堂

安倍改憲 NO! 憲法集会に3000人



5月3日憲法記念日、憲法集会に参加しました。
1部では野党各党から挨拶がありました。自民・公明以外の8党参加は初めての事だそうです。
II部では、池内了さん(名古屋大学教授)池田香代子さん(ドイツ文学翻訳家)の講演がありました。私が感銘を受けた池田さんのお話の一部をご紹介します。

「今日は憲法記念日です。憲法の主語は私たちです。私たちおめでとうございます! (会場から大きな拍手) 憲法は過去の不正義との闘いが刻み込まれています。かつて日本政府の行為によって戦争の惨禍を引き起こした事、思想および良心の自由を侵してきた事 等々。過去の反省をふまえて生まれたのが今の素晴らしい憲法です。安倍さんは日本を取り戻す、と言いますが、決して逆戻りをさせてはいけません。憲法を自分の都合のよいように解釈して戦争のできる国にしようと思っている。とんでもありません。世論調査では憲法9条が大切だとしながらも自衛隊の存在も認めている。自衛隊のみならず命を守るためにも9条は絶対にまもりましょう」と結ばれました。会場は共感と心新たな決意をこめた拍手に包まれました。(吉田)

第3回 憲法カフェ

5月23日3回目の憲法カフェを開きました。雨が降って足もとの悪い中12人の参加でにぎやかなカフェになりました。今回は最初に、新日本婦人の会の北川さんに「新しい憲法のはなし」という紙芝居をしていただきました。この新しい憲法のはなしというのは、1947年施行された日本国憲法の解説のために中学校1年生社会科の教科書として文部省が作ったものです。当時の中学生はもとより、カフェの参加者の中には当時小学校5年生だったけどもらったとおっしゃる方もいたので、広く配布されたのではないのでしょうか。この教科書の内容が子どもたちにも分かり易くやさしい言葉で解説してあり、いまでも使ってほしいと思える内容でした。そのすばらしさに感動しました。1951年からは使われなくなったようですが、その理由が「朝鮮戦争を機に日本の再軍備が始められた現実と米国当局の新しい方針にそぐわなくなった (Wikipedia より)」ということです。

紙芝居の後は、甘いものをいただきながら憲法を守るために何が大切なのか、熱い話し合いがされました。次回もご参加お待ちしております。



第4回 憲法カフェ

7月14日 (土)

10時~12時

原口宅 (大野町)

手放してはならぬ憲法

松田 基宏

日本人が熱く受け入れし憲法を手放そうとは空しき理論

横光利一の『旅愁』は昭和十二年四月から新聞の連載が始まり、横光の死によって絶筆となった大長篇小説です。その一部が戦後の高校一年生の国語の教科書にありました。チロルの氷河を歩く二人の男女の美しい青春が描かれており、文学を愛する私はその場面に強く心を打たれました。

「お疲れになったら、私が先に行きましてよ。そう仰つて。」と千鶴子は矢代の疲労の色を見てとつて云った。

「少々疲れましたね。あなたは山登りはお上手ですか。」

「幾らかだけど、でも、矢代さんよりはお上手らしいわ。」
「何でも僕の方が少し負け

なんですね。これや、日本人の特性かな。」と矢代は云つて腰を叩きながら笑った。

現在においても何等違和感のない自由な恋愛のシーンです。横光利一は男女格差など少しも頭に無かつたのでしょうか。「新しい憲法のはなし」を讀んで、私の一番うれしかった事は第十四条と第二十四条において男女が同権であると謳われている事でした。男性と女性がお互いに人間らしく生き、平和にあふれ、世界の先端を行くまぶしさを感じたのでした。

そして第九条でした。敗戦時、三年生だった私は戦争が終わつて良かったとだけ思っていました。



た。五年生の時、「新しい憲法のはなし」を学校でもらい、戦争をしない平和を守る大切さを考えるようになってきたと思います。

当面の日程

☆西京ピースウォーク

六月一七日(日) 十一時
集合 巽公園(阪急西口北西)

☆3000万署名行動

六月一九日(火) 十一時
スーパーマツモト

☆第4回憲法カフェ

七月一四日(土) 十時
原口さん宅

事務局便り

桂川の会の署名の到達は二五〇筆となりました。引き続き、ご協力お願いします。年会費の納入にご協力頂きました皆様、有難うございました。まだの方は近々お伺いいたします。どうぞ、ご協力お願いします。